



かがやき

下条中学校だより
令和7年3月号

「探究心に富み しなやかで たくましい生徒の育成」



卒業する3年生から下条の皆様へのメッセージ

校長 佐藤 栄策

学校生活や部活動、生徒会活動、各種行事と、あらゆる面で困難に負けずに活躍を続けた下条中3年生27名が、3月7日の卒業式で新たな未来への一步を力強く踏み出します。

3年生一同が、お世話になった地域の皆様へメッセージを送ります。

感謝

下条地区の皆さん、中学校卒業までの3年間、多くの支援や応援をしてくださり本当にありがとうございました。皆さんの支えがあり、私たち3年生は日々勉強に励み、大切な仲間と充実した毎日を過ごすことができ、3月7日に下条中学校を卒業することができました。この3年間はもちろん楽しいことばかりではなく辛いこともありましたが、皆さんからいただいた登下校時の「行ってらっしゃい」「おかえり」などの挨拶、部活動の時の「頑張れ」「応援している」などの励ましの言葉、どれも一つ一つが私たちの心の原動力となり頑張り続けることができました。今年度行われた行事の一つである体育祭では、あいにくの悪天候だったにも関わらず、多くの方が駆けつけてくださり、とても感動し非常に嬉しい気持ちになったことを覚えています。皆さんの熱い歓声や温かい応援があったからこそ、雨が降り続ける中でも寒さを忘れ、笑顔が絶えることなく競技に熱中することができました。困難の中でもみんなで力を合わせてやり抜き、最後は笑顔で幕を閉じることができた体育祭は、3年生だけでなく全校生徒一人一人の特別な思い出となっています。体育祭の他にも様々な行事がありましたが、わざわざ足を運んで応援に来て下さり本当にありがとうございました。私たちはいよいよ高校生となり、当たり前のように隣にいた仲間とは離れることとなりますが、3年間仲間と築いてきた思い出や下条地域の温かさを忘れず、新しい生活を歩んでいきたいと思えます。最後に、これからの下条地域のご多幸を祈念し、卒業生一人一人の感謝を込めてこの文を結ばせていただきます。下条地域の皆さん、本当にありがとうございました。

第78回 卒業生一同



愛情をたっぷり注がれた子どもは人を愛することを学び、自己肯定感が高いためチャレンジ精神が旺盛で、素直かつ明るいという傾向があります。子どもたちが下条地区で育てられるとこのような姿に成長していくという、見本のような姿でした。希望に満ちた明るい前途を心からお祈りしています。

雪国の冬を楽しみ尽くす、たのしい雪ん子たち

2月13・14日、いなかの広場で1・2年生が雪像づくりに励み、雪の上では、普段見られないような輝く笑顔がたくさん見られました。また15日には、吹奏楽部が自信に満ちた姿で多くの観客と一体となり、素敵で温かな演奏を披露させていただきました。



下条中生徒の活躍

※入賞のみ 順不同

◇第65回県児童生徒絵画・版画コンクール

特選

金賞

銀賞

◇第56回雪ん子造形展 入賞

◇魚沼四市二郡新人加勢スキー大会
2年女子6kmフリー

3・4月の主な予定

※変更となる場合があります。

3/ 7日(金) 第78回卒業証書授与式
8日(土)・9日(日) Jrオリンピック(北海道)
10日(月)・11日(火) 公立一般選抜追検査
11日(火) 1・2年生スキー授業(グリーンピア)
12日(水) 小6体験入学
PTA総務委員会・引継会
13日(木) 公立高校合格発表
16日(日) (家読の日)
18日(火) 1年生新保広大寺節発表会
19日(水) 百人一首大会
20日(木) (春分の日)
24日(月) ヒカリコーラスタイム
25日(火) 終業式・離任式
26日(水)・27日(木) 生徒会リーダー研修
4/ 7日(月) 新任式・1学期始業式
8日(火) 令和7年度入学式(午後)

がんばったね!

令和6年度の終わりを迎えるにあたり校長からの御礼

「入口は小学生、出口は高校生」という多感な中学校の3年間。下条中生も、時には感動、時には涙と青春ならではの時を過ごしてきました。今年度の生徒たちは、前年踏襲でない自分達ならではのオリジナリティを模索し、受け継いだ伝統の糸で上手に編み上げながら新しい景色を実現しようとチャレンジし続けました。このような姿が見られたのも、温かい保護者の皆様と学校後援会をはじめとした地域の皆様の多大な御支援のおかげと、教職員一同心より感謝しております。新しく始まる令和7年度も、皆様の期待を背負って生徒たちがますます元気に活躍してくれることと思います。これからも下条中学校をどうぞよろしくお願いいたします。